



「日本人のハワイ～移民地から憧れの観光地へ～」

—11/9(土)練馬区・武蔵大学共催公開講座—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、練馬区在住・在勤・在学の18歳以上の方を対象とした公開講座を11月9日（土）に練馬区と共催します。ハワイへの外国からの観光客のうち最も多いのは日本人です。では、いつ頃からハワイへ行くようになったのか？いつから「憧れのハワイ」になったのか？世界史や国際関係史の視点から、日本人にとってのハワイを探ります。

「日本人のハワイ～移民地から憧れの観光地へ～」

■講座概要

講師：白水 繁彦（武蔵大学 名誉教授）

日時：2024年11月9日（土）午後2時～午後4時

会場：武蔵大学 1号館1階1101教室

※申込窓口は練馬区立生涯学習センターですが、

当日の会場は武蔵大学ですのでご注意ください。

※お車・バイクでのご来場はご遠慮ください。

対象：練馬区在住・在勤・在学の18歳以上の方

■お申込み

申込締切：2024年11月5日（火）まで

定員：250名（先着順）

参加費：無料

申込方法：締切日までに、練馬区立生涯学習センターへ

電話、または下記のフォームよりお申込みください。

<https://logoform.jp/form/G2rU/725805>

練馬区立生涯学習センター 03-3991-1667

※講座の内容・お申込みに関するお問い合わせは練馬区立生涯学習センターにおたずねください。

練馬区・武蔵大学共催 公開講座

日本人のハワイ

～移民地から憧れの観光地へ～

ハワイへの外国からの観光客のうちダントツ1位は日本人客です。では、いつ頃からハワイへ行くようになったのか？いつから「憧れのハワイ」になったのか？世界史や国際関係史の視点から、日本人にとってのハワイを探ります。

- ◆ 講師：白水 繁彦（武蔵大学 名誉教授）
- ◆ 日時：令和6年11月9日（土）午後2時～午後4時
- ◆ 会場：武蔵大学（1号館1階1101教室）
（練馬区豊玉上1-26-1）
- ◆ 対象：練馬区在住・在勤・在学の18歳以上の方
- ◆ 定員：250名（先着順）

参加費無料

<申込方法>

令和6年11月5日(火)までに

電話またはこちらからお申し込みください。



練馬区立生涯学習センター ☎03-3991-1667

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・五月女（ますだ・そとめ）

TEL：03-5984-3813

E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

